

風見 利男 (日本共産党 港区議会議員)

区政

95



介護保険の保険料、利用料の減免、10月実施を約束 予算特別委員会の冒頭で、全会派一致した要望書提出 党区議団の一貫した要求と住民運動が議会と区を動かす

三月二十一日に開かれた予算特別委員会では、原田区長は、「本年十月を目途に、保険料および利用料の所得実態等に即した軽減策を実施に向け検討したい」と、保険料利用料の軽減策の実施を約束しました。

三月十六日に開かれた予算特別委員会の冒頭に全会派が一致して区長に対し、保険料・利用料の軽減を求める要望書を提出しました。それに応える形で先の発言になったものです。

要望書では、「高齢者のおかれている生活実態や所得実態を踏まえ、きめの細かい実態に即した保険料の徴収を行うべき」「介護サービス利用料においても保険料と同じく、何らかの配慮が必要」と港区独自の減免を求めたものです。

介護保険が始まって一年、党区議団は、一貫して定例会の代表質問や予算・決算特別委員会等で、保険料、利用料の減免制度を求めて

きました。

三月議会には介護保険料・利用料の減免のための条例提案を準備し、各会派へ共同提案をよびかけました。また、四団体から「保険料・利用料の減免を求める請願」が提出されています。

これまで、保険料・利用料の減免をかたくなに拒否してきた原田区長も、こうした区民や議会の要望に答えざるをえなくなったものです。

しかし具体的な中身についてはこれからです。真に高齢者の立場に立った軽減策になるよう引き続き頑張る決意です。

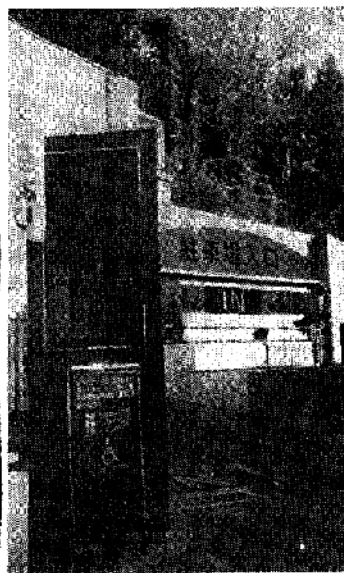


米軍は約束通り青山公園を返せ

六本木にある麻布米軍ヘリポート基地の撤去と不法占拠の青山公園を約束通り返せと、十八日、麻布米軍

ヘリ基地撤去実行委員会が青山公園で総決起集会を開き、集会後六本木の三河台公園までデモ行進しました。ところが米軍は協定に違反しヘリ基地周辺では、騒音や振動、墜落の危険に脅かされている住民や労働組合が協力して一九六七年から基地撤去を求める運動を続けています。

この間、六本木トンネル工事の期間、青山公園の一部を臨時ヘリポートとして



駐車場負担付贈与の受領、自民など多数で可決

十二月議会で共産党・自民・民党・かがやきの賛成多数で継続扱いになっていた、回ったため、自民・公明・負担付贈与の受領(神港都市整備公社から十番駐車場市施設を港区が無償贈与を受け、区が公社に無償で貸付)の賛成多数で可決し、区が公社に無償で貸付

予定を大きく下回っている

利用者

十番駐車場は、利用者が

一定の条件を付して賛成に

戻ったため、自民・公明・

区民の賛成多数で可決し

た。

ため、深刻な赤字となり大

問題になっています。区に

譲渡することによって固定

資産税など約七千万円軽減

されるだけで、経営の抜本的解決にはなりません。赤字の穴埋めとして区の税金

が違われることについては

昨年、区は「公共駐車場

をどうするか」について、

駐車場経営専門家や弁護士

など四人で構成する「麻布

十番公共駐車場検討会」を

つくり駐車場問題について

検討を依頼していました。

検討会がまとめた「報告書」

をうけ、区として基本的方

向性と当面の対応について

内部組織で検討し、第一次

報告書を二月十四日、九月

を目途に最終報告をまとめ

るとしています。

総務委員会で、党区議団

は第一次報告の内容は区の

根本的な反省がなく、行政

自らの責任が欠落している

ことを指摘し、最終報告が

される九月に、議会として

きちんと議論すべきという

立場で継続を主張しました。

なんでも相談会

☆毎月第3月曜日 午後6時30分より ☆事前にご連絡いただくと幸いです。

☆青山福祉会館 2階講習室Aを予定 ☆連絡先…風見宅 ☎3405-9294 控室 ☎3578-2945

三月に開かれた第一回定例区議会は二〇〇一年度予算を審議しました。七名の党区議員は、日頃区民から寄せられている要求実現に奮闘しました。風見区議員は予算委員会で九回質問に立つとともに、党区議員を代表して補指質問を行いました。

乳幼児医療費無料制度を 小学六年生まで拡大せよ



予算委員会で質問する風見区議員

東京都は今年の十月から所得制限が一部残りますが、小学入学前まで無料化を拡大します。これは若いお母さんを中心とした粘り強い運動、共産党都議団の奮闘、

区長会も毎年要望してきたことが実ったものです。東京都が乳幼児の医療費の助成を就学前まで拡大したことで、港区の負担が一億円軽減されます。(平年度)この財源を生かせば、小学一〜二年生までの拡大はすぐにでも可能です。党区議団は、区長が公約に責任を負い、乳幼児の医療費の無料化を、小学生までに拡大するよう要求し、重要

です。区長は、選挙で「子どもたちがのびのび育つ子育て支援」を区民に約束し、当選後の施政方針で、「新世紀を担う子どもを生み育てていくことは、単に個人の問題でなく地域社会全体で担うべき課題です」と述べています。子育て世代を含む若い人たちが住める港区をつくる上で、安心して子どもを生み、育てられる施策の充実が重要です。



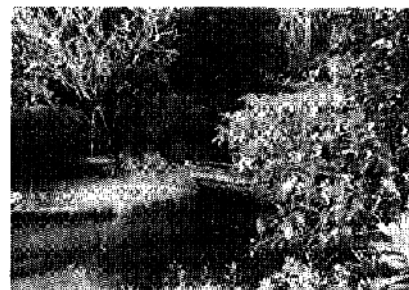
福祉喫茶「たんぽぽ」新橋店がオープン



障害者が働く福祉喫茶「たんぽぽ」新橋店が区立生涯学習センター(旧桜田小)一階にオープンしました。港区障害者福祉事業団の職員と十〜四十代の障害者の八人で運営する。コーヒー、紅茶、ジュースの他、カレーライス、サンドイッチなど軽食も味わえる。区

新橋にお出かけの際はぜひお立ち寄りください。

由緒ある「がま池」の保存を



由緒あるがま池(元麻布二丁目)をつぶしてマンションが建設されることから、

「がま池を守れ」との運動が広がり、区議会に請願が二件提出されました。建設委員会は現地を視察、代表者の説明も受け審議、風見区議の奮闘もあり、全会一致で採択。請願が採択されたことは住民の運動に大きな励みになっていきます。「がま池」は、江戸時代の旗本・山崎主税助屋敷跡。ここに残る有名な言い伝えは、家来を殺した大ガマを、水を抜いて退治しようとしたところ、命ごいをしたのがま池は、湧水も確認され、鯉や亀も生息し、様々な野鳥も飛来する都心の数少ないオアシスです。都心の貴重な憩いの場所を守るためにみなさんと共にがんばります。

学校予算を七年度水準に戻せ

毎年、校長会や教職員組合は学校予算の増額を要求しています。「財政難」を口実に学校予算が大幅に削減され、小学校一般運営経費は平成七年度と平成十二年度を比較すると六〇・九%という状況です。(表参照)これでは、備品の買い替えはおろか、学校運営にも支障が生じかねません。風見区議は予算委員会でも一般運営経費を少なくとも平成七年度水準まで戻すよう要求しました。

学校一般運営経費の比較 (単位:千円)

区分	教材事務用品購入等	備品整備費	パソコン整備費	学校運営費
平成7年度	195,480	76,183	121,548	12,807
	128,577	55,090	97,809	10,081
平成12年度	109,107	17,725	114,422	6,397
	78,193	16,668	155,473	5,864

上段小学校(20校分) 下段中学校(11校分)

小・中学校で入学式
小学校は四月六日、中学校は四月七日に入学式が行われました。
この地域の各学校の新一年生は次のとおりです。
*青山小:二十五名、*青南小:百八名、*赤坂小:六十八名、*併小:五十六名、*青山中:三十五名、*赤坂中:十名、*高陵中:百六名です。



消費税を3%に引き下げよ!の世論と運動を広げましょう